

第7回 ヴェリタス・ミュージック フルート&ピアノ・セミナー in 長野のご案内

ヴェリタス・ミュージック・フルート&ピアノ・セミナーは、フルート&ピアノの二重奏を中心に、それぞれの楽器の上達ポイントや、アンサンブルの心得、リハーサルの仕方など、様々な視点からレッスンをを行い、最終日には受講生と講師によるファイナル・コンサートを開催いたします。

会場は、約60帖ある天然木の床に、ドイツ製ザイラー社のグランドピアノがある、音ギャラリー風我。築100年の古民家を改築した、素敵なホールです。

●開催地：音ギャラリー風我（〒392-0012 長野県諏訪市四賀飯島2513）

アクセス＝電車：中央東線JR茅野駅下車タクシーで約10分、上諏訪駅タクシーで約15分
車：中央高速諏訪I.C. より約3分

●日時：2013年 9月14日（土）～ 16日（月）

9月14日（土） 14:00 現地集合

9月16日（月） 午後 現地解散

●講師：清水理恵(フルート) 碓井俊樹(ピアノ) 清水研作(楽曲分析法)
早川育(フルート：ファイナル・コンサート・ゲスト奏者)

●内容：

*清水理恵、碓井俊樹両氏による、フルート&ピアノ二重奏のレッスン

*フルート、ピアノそれぞれの楽器の講座

*清水研作氏による演奏する上で大切な楽曲分析法

*受講生と講師によるファイナル・コンサート

プログラム：第1部＝受講生修了コンサート、第2部＝講師陣コンサート（バッハ：トリオ・ソナタ ト長調、フォーレ：ソナタより）

●参加費：40,000円 ※参加費には、宿泊費(1人部屋・朝食込)・受講料・諸経費が含まれません。尚、交通費・参加費に含まれない食費などは、各自ご負担ください。

宿泊先：カンデオホテルズ茅野（長野県茅野市中沖2-7 tel: 0266-71-1300）

●聴講料：3,000円(14日か15日のどちらか一日)、5,000円(14・15日両日)

●募集定員：フルート10名、ピアノ10名（定員になり次第締切）

●お申込み方法：申込書にご記入の上、下記までFAXまたはご郵送ください。

参加確定のご連絡を受けた方は、参加費をお振込ください。

ヴェリタス 〒114-0034 東京都北区上十条2-11-11

FAX: 03-3905-0263

WEB上でのお申し込みは、veritas-music.com まで、お願いします。

●お問い合わせ：tel: 03-3905-0264

e-mail: office@veritas-music.com

URL: veritas-music.com

●申込締切：8月9日(金)必着（応募多数の場合は書類選考となります）

第7回 ヴェリタス・ミュージック
フルート&ピアノ・セミナー申込書

お名前		フリガナ	
ご年齢	歳	性別： 男 ・ 女	
ご住所 〒 -			
TEL(自宅・携帯)		緊急時連絡先TEL	
E-mail(PC)		Mail(携帯)	
職業（会社名、学校名など）			
希望コース <input type="checkbox"/> フルート/ <input type="checkbox"/> ピアノ/ <input type="checkbox"/> 聴講(1日)/ <input type="checkbox"/> 聴講(2日)			
楽器経験年数（楽器名）		（年数）	年
音楽歴（出身校・師事者名など）			
受講希望曲			
曲名	作曲	（演奏時間）	分
このセミナーへの参加は		☆ 初めて	☆ 回目

講師紹介

清水理恵 Rie Shimizu (Flute)

桐朋学園大学卒業後渡米。ボストン大学芸術学部大学院にて当時のボストン交響楽団首席フルート奏者ドリオ・ドワイヤー女史に師事。その後同大学院修士課程修了。アメリカ滞在中よりソリスト、室内楽奏者として活躍。ボストンのニューイングランド室内管弦楽団を経て、帰国後「現代室内楽コンクール競奏II」第3位及びフォルテ・ミュージック賞受賞。その後フランスの音楽祭や作曲家会議、アメリカ、中国の大学に招かれ、新曲初演やコンサート、マスタークラスなどを行う。また、日米のフルート・コンヴェンションに招かれて演奏。95年よりソニック・スペクトラ・チェンバーズを主宰。2012年よりフルート・リサイタル「バッハ：無伴奏チェロ組曲に魅せられて」全6回シリーズを企画開催している。

CD「Three Water Colors」、清水研作作品集「海」にて演奏。 <http://shimizu-rie.com/>



碓井 俊樹 Toshiki Usui (Piano)

東京藝術大学付属高校、東京藝術大学を経てザルツブルク・モーツアルテウム芸術大学で研鑽を積む。ヴィオッティ国際音楽コンクール等入賞、カントウ国際音楽コンクール優勝。2004年よりウクライナ・キエフや他都市にて連続してリサイタルを行い、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団の公演にも客演。同交響楽団定期公演に招聘される。オランダ・ミュージック・セッションにてドネムス演奏賞受賞。06年ウィーン現代前衛芸術団体TAMAMUより現代芸術特別賞を贈られる。世界各国で公演を行い、国内では東京フィルハーモニー管弦楽団をはじめ多くのオーケストラと共演、イヴリー・ギトリス、ピーエル・アモイヤル、ヴォルフガング・マルシュナー等、世界的な演奏家と数多く共演した。03年よりウィーンにも居を構えヨーロッパを中心に演奏活動を行う。08年リサイタル「アクロス・ザ・ワールド」を開始、欧州・アメリカ・中東等を回るワールドツアーなど行っているほか、各国で開催される国際音楽祭への出演、国際音楽コンクールの審査員を務めるなど多方面にて精力的に活動している。 <http://www.toshikiusui.com/>



清水研作 Kensaku SHimizu (Composer)

新潟市出身。ニューイングランド音楽院及び同大学院卒業後、ハーバード大学大学院（作曲科）にて博士号取得。90年ヴェニヤフスキ国際作曲コンクールにおいて満場一致の優勝（2位なし）。これまでに数多くの賞を受賞したほか、1990年にはヴェニヤフスキ国際作曲コンクールにおいて満場一致の優勝（2位なし）を果たすなど、国際的に高い評価を得る。欧米や中国の現代音楽祭にゲスト作曲家として参加、また、アメリカや中国の大学に招聘され、作品の初演や自作についての講演を行う。コンピュータ音楽の分野でも研鑽を積み、1998年フランス国立音響音楽研究所(IRCAM) Stage Programに選ばれる。2009年6月キエフ国立フィルハーモニー交響楽団により作品が初演される。10年7月に作品集「海」をリリース。2012年3月「レクイエム・フォー・フクシマ」が、南西ドイツフィルハーモニー交響楽団により委嘱初演される。現在、新潟大学教授、中国チチハル大学芸術学院客員教授。 <http://shimizu-kensaku.com>



早川育 Iku Hayakawa (guest flute)

横浜市出身。上野学園高等学校音楽科を経て、同大学音楽学部フルート科卒業。在学中、ソリストとしてオーケストラと協演。また、東京フルートアンサンブルアカデミーのオーストラリア公演に参加など、学内外での演奏会に多数出演。卒業後は長野に拠点を移し、ソロ活動の他、2009年：箏奏者 衣袋聖志とのデュオ“TIEF（ティーフ）”を、2011年：チェロ奏者の阪田宏彰、ギター奏者の竹内永和とのトリオ“TRITONE（トライトーン）”を結成。それぞれ『心に響くほんものの音楽をより身近に！』をテーマに、横浜・東京・長野を中心に演奏活動を展開している。2011年「MMR音楽事務所」を設立。長野市・須坂市・信濃町の各「MMR音楽教室」において後進の指導にあたるほか、県内の中学・高校でのアンサンブルレッスンにも力を入れ、全国大会に多数導いている。また、病院・ケアセンター・学校・保育園等公共施設での演奏活動も積極的に行っている。フルートを大野明子、青木明、清水信貴の各氏に師事。 <http://www.m-m-r.net/>



